

図書館においてある本の中から  
おすすめのものを選びました。  
バラエティに富んだ本を紹介します。

うみの100かいだてのいえ

いわい としお 著



こんどの100かいだては、  
うみのなか。どんないきものが  
すんでるかなあ…。

TAKANOSU LIBRARY

町立  
鷹巣図書館

TEL0996-86-1111

SASUE LIBRARY

町立  
指江図書館

TEL0996-88-6500



1話3～5分程度で読める、  
読み聞かせ、ひとり読みのため  
のお話集です。

長沼 毅 監修

「なぜ？」に答える科学のお話  
366

Pick Up publication

# 長島文芸

Nagashima Bungai  
ながしまぶんげい

## 明神俳句会

高千穂の溶岩あかあかと鷹渡る 淵脇 護  
 秋日濃し流れ異なる潮匂ふ 山寄加代子  
 さて囲炉裏てれびはどこに据ゑやうか 二階堂妙子

新米の湯気ほのぼのと誕生日 迫口 君代  
 馬肥ゆる今日もあしたも筑前煮 筑前 初市  
 花蕎麦や風に道ある流れあり 大堂 早苗  
 ビル谷間月のかけゆく天体ショー 関 佳代美  
 貧しくも笑顔そろうや囲炉裏端 坂木 基広  
 灰の中餅を焼いてた囲炉裏端 大堂 正弘

## 長島短歌会

ゆるやかな潮の流れに船まかせ糸たぐる人磯に見 榎平 頼子  
 て立つ 寒き風受けて段畑の向日葵は落日の光吸はむごと 米尾 和子  
 咲く 両親の墓を移すと甥と姪われに暇告ぐ秋月の夜 坂之下典子  
 久びさに出会ひし恩師九十八歳とふ姿勢正しき姿 中山タマエ  
 胸うつ 美味と言ひて目を細めたる老人に吾も癒され一品 浜田美代子  
 添ゆる 久びさに照る朝の日をまぶしみて番の黄蝶藤棚出 濱畑 松枝  
 です 秋霞湾を包みて獅子島はみかんの香り山に溢るる 松元 睦子

## 一般作品

居るはずの友は留守にて手土産の品をテーブルに  
 広げてかへる 吉田 映子  
 菜園のめぐりに揺るる丈高き秋桜の花満ちて抱き  
 たし 市尾 操  
 霜月の流星流ると待つ深夜闇に吹く風耐へて立ち  
 をり 岩下 ち江  
 長島の嶺に風車の見へ初めて安らぐ家路の瀬戸橋  
 渡る 岩下 房代

## 「短歌」

表情のなくせし認知友達は筆もつ姿すばらしきか  
 な 中仮屋辰子  
 脇を締め右から一氣に両の手で戸開ける如くと打  
 撃コーチ言ふ 平木 良雄  
 世之中は話し相手が居るならば生甲斐有りて惚け  
 なき事よ 町田 末則